名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻
運動・形態外科学講座　皮膚科学分野
技術補佐員（パートタイム勤務職員）の募集について

名古屋大学大学院医学系研究科皮膚科学分野では、下記のとおり技術補佐員（パートタイム勤務職員）を募集します。

記

１．勤務場所　【雇入れ直後】名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻
２．　　運動・形態外科学講座　皮膚科学分野
　　【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する就業場所
２．職　　名　技術補佐員（パートタイム勤務職員）
３．職務内容　【雇入れ直後】皮膚疾患に関する研究補助業務
　　（動物実験、細胞を用いた実験、試料調製など）
　　【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する業務
４．募集人員　１名
５．募集条件　１）学歴：高校卒業以上
　　２）動物実験、細胞培養、分子生物学実験などの経験がある方を歓迎します。
　　３）協調性があり、責任感を持って丁寧に業務に取り組んでいただける方を希望します。

６．雇用期間　令和 8 年 12 月 15 日以降のできるだけ早期～令和 9 年 3 月 31 日
　　雇用は年度単位。
　　大学の基準（業務処理、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び法人の予算、業務量等）に基づく評価の上で，年度毎に更新する可能性があります。
　　更新する場合でも，採用日から５年までを限度とします。
　　最終雇用年齢は６５歳に達した年の年度末まで
７．勤務条件　１）勤務時間　月～金曜日のうち週 3～5 日勤務、10 時～17 時の間で応相談
　　（週 15～30 時間）
　　※時間外労働なし
　　※研究・実験業務にブランクのある方のご応募も歓迎します。
　　※ご家庭の事情等による勤務時間の調整にも柔軟に対応いたします。
　　２）休憩時間　12 時～13 時
　　３）休　　日　土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
　　４）加入保険　共済組合（短期）、厚生年金、雇用保険　※雇用条件による　労災保険
　　５）有給休暇　年次有給休暇（雇用日に勤務日数等に応じて付与）、その他休暇
　　６）給　　与　時間給 1,390 円
　　※実験業務に関連する高度な技術・経験等を有する場合は、
　　高度単価（時給 1,630 円）で雇用する可能性があります。
　　７）通勤手当　支給（支給要件有り、上限 150,000 円／月）
　　８）受動喫煙措置　　原則としてキャンパス内は喫煙禁止
８．選考方法　書類選考の上、面接を実施し、採否を決定します。
９．提出書類　「履歴書」（様式自由、写真貼付）及び「類型該当性の自己申告書」（指定様式）を提出先あて郵送してください。
　　封筒には、「技術補佐員応募書類在中」と朱書きしてください。
　　提出先：〒466-8560　名古屋市昭和区鶴舞町６５
　　名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻
　　運動・形態外科学講座　皮膚科学分野
　　担当：棚橋華奈　　TEL：052－７４４－２３１４
　　E-mail：dermameidai@med.nagoya-u.ac.jp
10．応募期限　令和９年１月２０日（水）17 時必着
　　※１１月１９日（木）以降、随時選考を行い適任者が決まり次第終了します。
11．そ の 他　１）面接のための交通費は自己負担とします。

２）提出いただいた書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。
３）応募書類は返却しませんので、あらかじめご了承願います。
４）2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。
５）本学は、採用選考、就職説明会、インターンシップ、教育実習その他の求職活動等において、求職者等に対するセクシュアル・ハラスメントを防止するための取組を行っています。採用担当者等による性的な言動その他の不適切な行為があった場合は、以下の相談窓口へご相談ください。相談したことを理由として不利益な取扱いを受けることはありません。
【相談窓口】
ハラスメントに関する相談
名古屋大学ハラスメント相談センター
電話：052-833-9061　　メール：h-help@t.mail.nagoya-u.ac.jp

１２．募集者　　国立大学法人東海国立大学機構

様式１

類型該当性の自己申告書

名古屋大学に教職員として応募する方、学生として出願する方には「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの自己申告をお願いさせていただいております。

ご自身の立場について別紙フローチャートを参照いただき、該当の項目にチェックを入れて応募および出願の書類と一緒にご提出ください。

部局＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

□類型①に該当　□類型②に該当　□類型③に該当　□いずれにも該当しない

類型①～③に該当する方は下記にその根拠を記載し、エビデンスを提出してください

該当性の根拠

例：〇〇機関に雇用されている、〇〇から資金提供・奨学金を取得している、もしくは予定

（　　）

エビデンス資料

例：海外機関の雇用証明書(雇用通知書・契約書)、海外機関からの資金提供通知書(個人)、奨学金の受給通知もしくは申請書など

（　　）

※類型該当性の判断について不明な場合は下記にお問合せください。

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部　安全保障輸出管理事務局

E-mail：anzen@aip.nagoya-u.ac.jp　TEL：052-747-6702

別　紙

類型該当性判断のフローチャート

